

院内集会

入管法は 今が岐路

排除をやめて共生へ

2021年に国会に提出された入管法改定案は、入管の権限をさらに強化し、移民・難民の排除につながるものでした。当事者を含む市民社会から反対の声が上がり、この法案は廃案となりましたが、政府は再提出の姿勢を崩していません。

政府の入管法改定案でもなく、現行制度でもなく、入管行政・難民保護の本来あるべき姿を、今こそ実現するべき時です。当事者、支援団体、弁護士が一堂に会し、移民・難民と共に生きるための「道しるべ」となる声を届けます。

日程：2022年10月6日（木）
時間：12:00-13:30
会場：参議院議員会館講堂

ご参加方法

① 会場でのご参加

議員の方は、直接会場にお越しください。

メディア・一般の方は、下記お申し込みフォーム

<https://forms.gle/HxKGWyhnaQRtXcKLA>

にご記入の上、お越しください。

※申し込み締切：10月5日（水）17:00

※一般の方の申し込みは定員（50名）に達し次第終了します。

※マスク等感染症対策の上、ご来場ください。

② You Tube での同時配信のご視聴

申込不要で、どなたでもご視聴いただけます。

視聴 URL：<https://bit.ly/3BBPUyu>

プログラム（予定）

1. 入管法政府案の課題とあるべき姿
2. 当事者の声
（難民申請者、仮放免者、収容経験者など）
3. 国会議員からの発言
4. 移民・難民支援者からの発言

登壇者

児玉晃一（弁護士）
駒井知会（弁護士）
鳥井一平（移住連代表理事）
難民申請・仮放免・収容経験当事者 ほか

主催：「STOP！長期収容」市民ネットワーク

構成団体：

公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本
NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク（移住連）

全国難民弁護団連絡会議

認定 NPO 法人 難民支援協会

日本カトリック難民移住移動者委員会

入管問題調査会

全件収容主義と闘う弁護士の会ハマスミスの誓い

特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ)

協力：

#FREEUSHIKU

Save Immigrants Osaka

外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会
（外キ協）

外国人 인권法連絡会

人種差別撤廃 NGO ネットワーク（ERD ネット）

特定非営利活動法人 なんみんフォーラム

反差別国際運動（IMADR）

反貧困ネットワーク

フォーラム平和・人権・環境（平和フォーラム）

問い合わせ：openthegateforall@gmail.com